

糶谷八幡湿地保存会



小学生による稲刈り風景

所 在：所沢市

構成員：40名

所沢市糶谷八幡湿地においては、里山整備、水稲による米作りを行ない、小学生の教育活動の一環として、田植え・稲刈り・脱穀作業の体験学習を行っています。また、どんぐりプロジェクトを企画し、神社前の美しい自然景観の維持管理を実施しています。

陸稲については、個人の畑を借用し、埼玉県の指導を仰ぎ現在絶えている「入間錦」の復活と所沢だんごの材料として使用される「平山陸稲」の生産に協力しています。

よみがえったふるさとの景観

～所沢市糶谷地区にある八幡湿地周辺の美しい自然景観を愛し、永く保存するとともに自然環境への理解を深める。～



受賞の取組

- ・八幡湿地の草刈りなどの里山整備や、小学生による米作りなどの体験学習の実施
- ・小学生とその保護者が参加し、どんぐりから苗木を育て植樹する「どんぐりプロジェクト」の実施

取組をはじめたきっかけ

地元周辺住民として、荒れ放題になっていた八幡湿地が昭和30～40年代の里山の風景に復元されるように協力することが我々の責務ではないかと考え、当時行われていた棚田の整備を始めました。

所沢市糞谷の八幡湿地は平成15年度に埼玉県が夏にヨシ刈りをし、春には棚田復元に向け整備をしていただき、保存会を平成16年12月18日設立しました。

これからの展望

6年前に地元有志の努力で開拓し、田んぼ、畑、里山（くずはき、下草刈り、間伐など）の整備により貴重な生態系の保全・再生効果が現れてきており、地域の憩いの場として散策できる景観および自然環境を取り戻しているところです。

里山整備、地元小学生の稲作体験学習の場を提供することにより、美しい自然景観を保全するとともに地域の自然環境への理解も深まっています。

今後は、この活動を持続し、地域の枠を超えて協力者を募っていききたいと思います。



グリーンウェイブ植樹風景



冬の草刈り風景

受賞して



地域や保存会の方を始めとする多くの方々のおかげで今回の受賞となったと深く感謝いたします。特に所沢市立三ヶ島小学校の笠原秀夫校長並びに教頭、先生の方々には大変お世話になりました。また物心両面で応援いただいている埼玉県や所沢市、JAいるまの、所沢西ロータリークラブ、熊野神社（所沢市内）の皆さんにも改めてお礼申し上げます。今後は、子供から御老人まで楽しく集える地域の憩いの場として行きたいと思えます。